

内令第五百六十四號

右本籍ヲ舞鶴鎮守府卜定ム

昭和十九年四月十九日

第五百五十三號驅潛特務艇

海軍大臣 嶋田 繁太郎

内令

六九九

0302

内令第五百六十五號

昭和十八年内令第八百三十三號別表中左ノ通改正ス

昭和十九年四月十九日

海軍大臣 嶋田繁太郎

舞鶴防備隊ノ項驅潜特務艇ノ欄ニ「第百五十三號(舞)」ヲ加フ

参照 前記内令ハ特務艇ノ所屬ノ件ナリ

内令

101

0303

内令〔第五百六十四號  
第五百六十五號〕（後送ス）

内令第五百六十六號

艦艇類別等級別表中左ノ通改正ス

昭和十九年四月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

哨戒艇ノ部中「第百五號」ノ下ニ「第百六號、第百七號」ヲ加フ

（内令提要卷三、三三頁参照）

内令

七〇三

0304

内令〔第五百六十四號〕  
〔第五百六十五號〕（後送ス）

内令第五百六十六號

艦艇類別等級別表中左ノ通改正ス

昭和十九年四月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

哨戒艇ノ部中「第百五號」ノ下ニ「第百六號、第百七號」ヲ加フ

（内令提要卷三、三三頁参照）

内令

三〇三

0305

内令第五百六十七號

海軍電波本部處務規程左ノ通定ム

昭和十九年四月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

海軍電波本部處務規程

第一條 本部長ハ電波本部所掌ノ事項ニ關シ法規ノ制定又ハ改廢ヲ必要ト認ムルトキハ案ヲ具シテ海軍大臣ニ提出スベシ

第二條 海軍電波本部ハ特ニ海軍艦政本部及海軍航空本部ト十分ニ氣脈ヲ通ジ其ノ所掌ニ屬スル事項中海軍艦政本部又ハ海軍航空本部ト相關聯スルモノニ付テハ本部長之ヲ海軍艦政本部長又ハ海軍航空本部長ニ協議スベシ

第三條 本部長ハ部下員以下定員ノ配屬ヲ定メ之ヲ海軍省軍務局長及人事局長ニ通報スベシ

第四條 本部長ハ部務整理ノ爲部内ノ服務規程ヲ定ムルコトヲ得

第五條 海軍省職員ノ名ヲ以テ發布スベキ公文ハ海軍省所定ノ野紙ヲ用ヒ關係諸官ヲシテ提案書中  
所定ノ位置ニ捺印セシメ各所掌區分ニ從ヒ之ヲ海軍省軍務局又ハ兵備局ニ送付スベシ

内令

七〇五

0306

第六條 總務部第一課ハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 各部課ノ事務ノ綜合統一ニ關スルコト
  - 二 所掌兵器ノ整備計畫ノ一般ニ關スルコト
  - 三 關係部内研究實驗機關ノ一般設備ニ關スルコト
  - 四 關係部外研究實驗試作機關ノ設備、利用、保育其ノ他國家總動員ニ關スルコト
  - 五 原料及材料ノ運用方針ニ關スルコト
  - 六 發明考案及特許ニ關スルコト
  - 七 發明考案ノ褒賞ニ關スルコト
  - 八 關係技術會議ノ一般事務ニ關スルコト
  - 九 電波本部ノ人事及庶務ニ關スルコト
  - 十 統計及年報材料ニ關スルコト
  - 十一 各部課ノ所掌ニ屬セザル事項ニ關スルコト
- 第七條 總務部第二課ハ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 所掌兵器ノ進歩ニ關スルコト

0307

- 二 技術及用兵ノ連絡指導ニ關スルコト
  - 三 所掌兵器ノ計畫及審査ノ一般ニ關スルコト
  - 四 研究及實驗ノ一般方針ニ關スルコト
  - 五 研究、實驗及技術ノ調査ニ關スルコト
  - 六 技術諜報ニ關スルコト
  - 七 統計及年報材料ニ關スルコト
- 第八條 總務部第三課ハ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 電波本部關係豫算ニ關スルコト
  - 二 電波本部關係工作廳ノ會計狀況調査ニ關スルコト
  - 三 所掌事項ノ出師準備計畫ニ關スルコト
  - 四 電波本部ニ於ケル海軍共濟組合ノ給與ニ關スルコト
  - 五 契約書案ノ調製ニ關スルコト
  - 六 契約ニ關スル事項ノ調査及立案ニ關スルコト
  - 七 電波本部關係造兵材料ノ調達及配給ニ關スルコト

内令

704

0308

八 關係物資ノ需給調査ニ關スルコト

九 物價ノ調査ニ關スルコト

十 關係物資ノ配給證明及輸入證明ニ關スルコト

十一 關係部外工場經營狀態及契約原價ノ調査ニ關スルコト

十二 統計及年報材料ニ關スルコト

第九條 技術部第四課ハ左ノ事務ヲ掌ル

一 電波兵器及同附屬電氣兵器ノ計畫及整備計畫ニ關スルコト

二 電波兵器及同附屬電氣兵器並ニ此等ノ材料ノ研究、實驗、改良及試作ニ關スルコト

三 海軍技術研究所電波研究部及海軍航空技術廠電氣部ノ設備ニ關スルコト

四 技術部各課ノ事務ノ連絡綜合ニ關スルコト

五 技術部第五課及第六課ノ所掌ニ屬セザル事項ニ關スルコト

第十條 技術部第五課ハ左ノ事務ヲ掌ル

一 無線通信兵器、有線兵器及同附屬電氣兵器ノ計畫及整備計畫ニ關スルコト

二 無線通信兵器、有線兵器及同附屬電氣兵器並ニ此等ノ材料ノ研究、實驗、改良及試作ニ關ス

0309



ルコト

三 海軍技術研究所電氣研究部ノ設備ニ關スルコト

第十一條 技術部第六課ハ左ノ事務ヲ掌ル

一 水測兵器（探信儀及水中聽音機以下同ジ）及同附屬電氣兵器ノ計畫及整備計畫ニ關スルコト

二 水測兵器及同附屬電氣兵器竝ニ此等ノ材料ノ研究、實驗、改良及試作ニ關スルコト

三 海軍技術研究所音響研究部ノ設備ニ關スルコト

第十二條 技術部第四課乃至第六課ハ第九條乃至前條ニ定ムルモノノ外左ノ事務ヲ掌ル

一 所掌物件ノ現狀及來歴ニ關スルコト

二 所掌物件及其ノ材料ニ關スル仕様書ノ調製及契約書案中技術ニ關スルコト

三 所掌物件ニ關スル發明又ハ考案ノ審査及採否ニ關スルコト

四 所掌關係部外工場ノ設備ニ關スルコト

五 所掌關係部外工場ノ關係技術ニ關スルコト

六 所掌事項ニ關スル技術會議ノ議案ニ關スルコト

七 統計及年報材料ニ關スルコト

内令

七〇九

0310

内令第五百六十八號

當分ノ間南西方面海軍民政府、南西方面海軍民政部及海南海軍特務部ノ定員ヲ通シ司政官十人以内  
ハ司政長官又ハ技師(勅任)ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得

昭和十九年四月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令第五百六十九號

海軍通信隊ノ所屬、名稱、所在地及種別ノ件中左ノ通改正セララル

昭和十九年四月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

佐世保鎮守府ノ部佐世保海軍通信隊ノ項中

沖

繩

丁

ヲ削ル

(内令提要卷一、三〇ノ四九頁参照)

内令第五百七十號

特設海軍航路部等ノ所管、所屬、名稱及所在地ノ件中左ノ通改正セララル

0311

昭和十九年四月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

横須賀鎮守府所管第四艦隊ノ部中  
如ク加フ

第三十海軍工作部

バラオ

ヲ削リ同艦隊ノ部ノ次ニ左ノ

中部太平洋方面艦隊

第三十海軍工作部

バラオ

附則ニ左ノ一項ヲ加フ

當分ノ間第五海軍建設部長ハ第四海軍工作部ツイバン分工場ノ業務ニ關シ同分工場ニ勤務スル首席職員ヲ指揮スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ第四艦隊司令長官、第五根據地隊司令官及第四海軍工作部長ニ報告又ハ通報スベシ

(内令提要卷一、三三ノ四一頁参照)

内令

七二

0312

内令第五百七十五號

右本籍ヲ舞鶴鎮守府ト定ム

昭和十九年四月二十日

第百五十七號驅潛特務艇

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令

七二五

0313

内令第五百七十六號

昭和十八年内令第千八百三十三號別表中左ノ通改正ス

昭和十九年四月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

舞鶴防備隊ノ項驅潜特務艇ノ欄「第百五十三號(舞)」ノ次ニ「第百五十七號(舞)」ヲ加フ

参照 前記内令ハ特務艇ノ所屬ノ件ナリ

内令

七二七

0314

内令〔第五百七十五號〕  
〔第五百七十六號〕  
(後送ス)

内令第五百七十七號

特設海軍航路部等ノ所管、所屬、名稱及所在地ノ件中左ノ通改正セララル

昭和十九年四月二十二日

海軍大臣 嶋田繁太郎

吳鎮守府ノ部中第三南道艦隊ノ項ノ次ニ左ノ如ク加フ

|           |      |
|-----------|------|
| 第四南道艦隊    |      |
| 第四百四海軍經理部 | アンボン |
| 第四百四海軍病院  | アンボン |

附則

本令ハ昭和十九年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

(内令提要卷一、三八ノ四〇頁参照)

内令

七一九

0315

内令

七二〇

内令第五百七十八號

昭和十五年内令第六百四十六號特設海軍工作部等ノ所掌區分等ノ件申左ノ通改正ス  
本令ハ昭和十九年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十九年四月二十二日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第百三海軍病院ノ項ノ次ニ左ノ如ク加フ

|          |   |
|----------|---|
| 第百四海軍經理部 | 一ノ所屬艦隊其ノ他所在地方而各部<br>ニ關スル事項<br>二ノ所屬艦隊各部ノ會計事務ノ監督                            |
| 第百四海軍病院  | 所屬艦隊其ノ他各部ノ患者ノ診療、<br>諸般ノ衛生的檢査、風土病及傳染病<br>ノ防護並ニ各部ニ要スル治療品ノ準備、<br>保管及供給ニ關スル事項 |

第百二海軍經理部アンボン支部ノ項ヲ削ル

(内令提要卷一、三八ノ四八頁参照)

0316

内令第五百七十九號

海軍療品廠ノ所屬及所在地並ニ同廠ニ置ク各部左ノ通定メラル

昭和十九年四月二十二日

海軍大臣 嶋田繁太郎

| 海軍療品廠                      | 所屬  | 所在地               | 同廠ニ置ク各部                         |
|----------------------------|-----|-------------------|---------------------------------|
| 大阪警備府                      | 大阪府 | 大阪市住吉區<br>第二海軍療品廠 | 總務部、第一製造部、第二製造部、研究部、補給部、會計部、醫務部 |
| 現ニ東京都目黒區ニ在ル海軍療品廠ヲ第一海軍療品廠トス |     |                   |                                 |

内令第五百八十號

特設海軍補充部ノ所管、所屬、名稱及所在地ノ件申左ノ通改正セラル

内令

七三

0317



内令

昭和十九年四月二十三日

海軍大臣 嶋田繁太郎

横須賀鎮守府ノ部第一海軍補充部ノ項中「トラック」ヲ「サイパン」ニ改ム

(内令提要卷一、三八ノ六〇頁参照)

七三三

0318

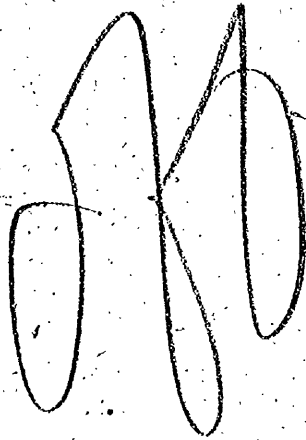
内令第五百八十一號

右本籍ヲ吳鎮守府ト定メラル

昭和十九年四月二十三日

伊號第三百五十二潜水艦

海軍大臣 嶋田繁太郎



内令

七三

0319

内令第五百七十一號

右本籍ヲ吳鎮守府ト定メラル

第百六號哨戒艇

右本籍ヲ佐世保鎮守府ト定メラル

第百七號哨戒艇

昭和十九年四月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令第五百七十二號

特設監視艇隊編制中左ノ通改定セララル

昭和十九年四月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第四監視艇隊ノ項中「但馬丸、」ヲ「第三大和丸、」ニ改メ

(内令提要卷一、一四三、一〇頁参照)

内令

七三

0320

内令

七二四

内令第五百七十三號

昭和十八年内令第五百六十六號別表中左ノ通改正ス

昭和十九年四月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第六十五警備隊ノ項特設監視艇ノ欄「第三大和丸(舞)」ヲ「但馬丸(舞)」ニ改ム

参照 前記内令ハ特設特務艇ノ所屬ノ件ナリ

内令第五百七十四號

舞鶴鎮守府所管

特設監視艇 第三大和丸

右横須賀鎮守府所管ト改ム

横須賀鎮守府所管

特設監視艇 但馬丸

右舞鶴鎮守府所管ト改ム

海軍大臣 嶋田繁太郎

昭和十九年四月二十日

0321

内令第五百八十二號

右昇鎮守府所管卜定メラル

昭和十九年四月二十三日

第百五十一號特設輸送艦

海軍大臣 嶋田 繁太郎

内令

七二五

0322

内令〔第五百八十一號〕  
〔第五百八十二號〕  
(後送ス)

内令第五百八十三號

右本籍ヲ佐世保鎮守府ト定メラル

特務艦 速 吸

佐世保鎮守府在籍

特務艦 速 吸

右在役特務艦ト定ム

昭和十九年四月二十四日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令

七二七

0323

内令第五百八十四號

右練習兼警備艦ト定メラル

昭和十九年四月二十五日

内令第五百八十五號

右本籍ヲ横須賀鎮守府ト定ム

右本籍ヲ吳鎮守府ト定ム

吳鎮守府豫備艦

軍艦 鹿島

海軍大臣 嶋田繁太郎

自魚雷艇 第二十七號準艇

至魚雷艇 第三十二號準艇

魚雷艇 第三百十二號準艇

魚雷艇 第二百十三號準艇

自第四百九十一號魚雷艇

内令

七二九

0324

内令

七三〇

右本籍ヲ佐世保鎮守府ト定ム

昭和十九年四月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

至第五百號魚雷艇  
自第八百一號魚雷艇  
至第八百三十號魚雷艇

内令第五百八十六號

右本籍ヲ横須賀鎮守府ト定ム

右本籍ヲ吳鎮守府ト定ム

昭和十九年四月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第百五十五號驅潛特務艇  
第百六十五號驅潛特務艇

0325



内令第五百八十七號

昭和十八年内令第八百三十三號別表中ノ通改正ス

昭和十九年四月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

横須賀防備隊ノ項驅潜特務艇ノ欄「第五百十一號(横)」ノ次ニ「第五百五十五號(横)」ヲ加フ  
佐伯防備隊ノ項驅潜特務艇ノ欄「第五百五十六號(吳)」ノ次ニ「第五百六十五號(吳)」ヲ加フ

參照 前記内令ハ特務艇ノ所屬ノ件ナリ

内令第五百八十八號

左ノ船舶ヲ特設艦船トシ其ノ種別及所管ヲ左ノ通定ム

昭和十九年四月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

船舶名

特設艦船種別

所

管

内令

七三一

0326

|  |         |         |       |        |
|--|---------|---------|-------|--------|
| 漁船 旭丸<br><small>(船舶番號 三三四九八)</small>                 | 同 第六富正丸 | 同 第二海幸丸 | 特設監視艇 | 横須賀鎮守府 |
| 備考 特設艦船タル期間旭丸 <small>(船舶番號 三三四九八)</small> ヲ第二號旭丸ト呼稱ス |         |         |       |        |

内令第五百八十九號

特設監視艇隊編制中左ノ通改定セラル

昭和十九年四月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第四監視艇隊ノ項中「日向丸」ノ下ニ「第二號旭丸、第六富正丸、第二海幸丸」ヲ加フ

(内令提要卷一、一四二ノ一〇頁参照)

内令第五百九十號

0327

戰時編制實施中艦隊等ノ司令部附タル特務士官以下ノ補充鎮守府ノ件申左ノ通改正ス

昭和十九年四月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

横須賀鎮守府ノ部中第二海上護衛隊ノ次ニ

第一護衛船團司令部

第二護衛船團司令部

第三護衛船團司令部

第七護衛船團司令部

吳鎮守府ノ部中第三十根據地隊ノ次ニ

第五護衛船團司令部

第六護衛船團司令部

佐世保鎮守府ノ部中第一海上護衛隊ノ次ニ

内令

七三三

0328

内令

七三四

第四海上護衛隊

第四護衛船團司令部

沖繩方面根據地隊

舞鶴鎮守府ノ部中第八根據地隊ノ次

第八護衛船團司令部

ヲ加フ

内令第五百九十一號

特務艇類別等級別表中左ノ通改正ス

昭和十九年四月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

特務艇、魚雷艇第四百六十九號型ノ項中「第四百六十九號」ノ下ニ「、第四百九十三號、第四百九十四號、第四百九十五號、第四百九十六號、第四百九十七號、第四百九十八號、第四百九十九號、第五百號、第八百一號、第八百二號、第八百三號、第八百四號、第八百五號、第八百六號、第八百

0329

七號、第八百八號、第八百九號、第八百十號、第八百十一號、第八百十二號、第八百十三號、第八百十四號、第八百十五號、第八百十六號、第八百十七號、第八百十八號、第八百十九號、第八百二十號、第八百二十一號、第八百二十二號、第八百二十三號、第八百二十四號、第八百二十五號、第八百二十六號、第八百二十七號、第八百二十八號、第八百二十九號、第八百三十號」ヲ、同第四百七十四號型ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

第四百九十一號型 第四百九十一號、第四百九十二號

同十號準型ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

二十七號準型 第二十七號、第二十八號、第二十九號、第三十號、第三十一號、第三十二號、第二百十二號、第二百十三號

(内令提要卷三、四三頁参照)

内令

七三五

0330

内令第五百九十二號

大東亞戰爭中各科ノ少將、大佐、中佐、少佐又ハ大尉ヲ配スベキ定員ハ各一階上級ノ官等ヲ其ノ定員ト爲スコトヲ得

左ノ内令ハ之ヲ廢止ス

昭和十二年内令第七百八號支那事變中兵科、機關科ノ中佐、少佐若ハ大尉ノ定員ニハ上級者ヲ配員シ得ルノ件

昭和十三年内令第八百九十八號支那事變中大使館附武官ノ中一人ハ中將ヲ以テ充テ得ルノ件

昭和十三年内令第八百九十九號大東亞戰爭中戰艦、航空母艦ノ艦長等ハ一時少將ヲ以テ充テ得ルノ件

昭和十七年内令第六百二十號大東亞戰爭中横須賀海軍港務部長等一階上級ノ官等ヲ各其ノ定員ト爲スコトヲ得ルノ件

昭和十七年内令第六百九十九號大東亞戰爭中鎮守府機關長等ハ少將ヲ以テ充テ得ルノ件

昭和十八年内令第九百三十七號大東亞戰爭中軍令部部員ノ中一人ハ少將ヲ以テ其ノ定員ト爲シ得ルノ件

内令

七三七

0331

内令

昭和十九年四月二十七日

(内令提要卷一、四七〇頁参照)

海軍大臣 嶋田繁太郎

七三八

0332

内令第五百九十七號

艦艇類別等級別表中左ノ通改正ス

昭和十九年四月三十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

潜水艦、一等伊十型ノ項中「伊號第七二」ヲ、同伊十七型ノ項中「伊號第十九、伊號第二十一」  
 伊號第三十五」ヲ、伊號第三十九、伊號第四十」ヲ、伊號第四十六、伊號第四十三」ヲ、同伊百六十  
 八型ノ項中「伊號第七十七」ヲ、同伊百七十六型ノ項中「伊號百八十一」ヲ、同二號呂三十  
 五型ノ項中「呂號第三十七、呂號第三十八、呂號第三十九、呂號第四十」ヲ、同呂百型ノ項中  
 「呂號第百十」ヲ削ル

掃海艇、第十九號型ノ項中「第二十六號」ヲ削ル

驅潛艇、第十四號型ノ項中「第二十四號」下「第三十九號」ヲ削ル

敷設艇ノ部中「夏島」「那沙美」ヲ削ル

(内令提要卷三、三三頁参照)

内令

七四五

0333



内令

七四六

内令第五百九十八號

特務艦類別等級別表中左ノ通改正ス

昭和十九年四月三十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

運送艦、隠戸型ノ項中「、鳴戸」ヲ削ル

(内令提要卷三、四一頁参照)

内令第五百九十九號

特務艇類別等級別表中左ノ通改正ス

昭和十九年四月三十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

特務艇、驅潛特務艇第一號型ノ項中「、第十號」「、第十三號」「、第十六號、第十七號」「、第二十九號、第三十號」「、第三十四號」「、第四十號」「、第四十八號」ヲ、同魚雷艇ノ部中「、第十二號、第一百十三號」「、第一百十五號」ヲ削ル

0334

内令

伊號第四十二潜水艦

伊號第四十三潜水艦

吳鎮守府在籍

伊號第十一潜水艦

伊號第三十五潜水艦

伊號第七十一潜水艦

佐世保鎮守府在籍

伊號第八十二潜水艦

呂號第一百潜水艦

舞鶴鎮守府在籍

呂號第三十七潜水艦

呂號第三十八潜水艦

呂號第三十九潜水艦

呂號第四十潜水艦

七四九

0335

右帝國潜水艦籍ヨリ除カル

横須賀鎮守府在籍

第二十六號掃海艇

右帝國掃海艇籍ヨリ除カル

佐世保鎮守府在籍

第二十四號驅潛艇

右帝國驅潛艇籍ヨリ除カル

第三十九號驅潛艇

吳鎮守府在籍

敷設艇 那沙美

敷設艇 夏島

右帝國敷設艇籍ヨリ除カル

舞鶴鎮守府在籍

特務艦 鳴戸

0336

右帝國特務艦籍ヨリ除カル

昭和十九年四月三十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令第六百三號

昭和十八年内令第八百三十三號別表中左ノ通改正ス

昭和十九年四月三十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

南東方面艦隊ノ項驅潛特務艇ノ欄「第十號(阪)」及「第二十九號(大)、第三十號(大)」ヲ削ル

第一根據地隊ノ項驅潛特務艇ノ欄「第十三號(佐)」ヲ、魚雷艇ノ欄「第一百十二號(横)、第一百十三

號(横)、第一百五號(佐)」ヲ削ル

第八十二警備隊ノ項驅潛特務艇ノ欄「第三十四號(吳)」及「第四十號(吳)、第四十八號(吳)」ヲ

削ル

第八十三警備隊ノ項驅潛特務艇ノ欄「第十六號(吳)、第十七號(吳)」ヲ削ル

参照 前記内令ノ特務艇ノ所屬ノ件ナリ

内令

七五二

0337

内令第六百四號

内令

右本籍ヲ吳鎮守府ト定メタル處之ヲ解ク

右本籍ヲ佐世保鎮守府ト定メタル處之ヲ解ク

右本籍ヲ大湊警備府ト定メタル處之ヲ解ク

右本籍ヲ大阪警備府ト定メタル處之ヲ解ク

第十六號驅潛特務艇

第十七號驅潛特務艇

第三十四號驅潛特務艇

第四十號驅潛特務艇

第四十八號驅潛特務艇

第十三號驅潛特務艇

第二十九號驅潛特務艇

第三十號驅潛特務艇

第十號驅潛特務艇

七五二

0338

右本籍ヲ横須賀鎮守府ト定メタル處之ヲ解ク

第一百十二號魚雷艇  
第一百十三號魚雷艇

第一百十五號魚雷艇

右本籍ヲ佐世保鎮守府ト定メタル處之ヲ解ク

昭和十九年四月三十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令第六百五號

昭和十八年内令第二千五百六十六號別表中左ノ通改正ス

昭和十九年四月三十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

南東方面艦隊ノ項特設捕獲網艇ノ欄「たつ丸(横)、ゆづ丸(横)、樫丸(横)」ヲ削ル

参照 前記内令ハ特設特務艇ノ所屬ノ件ナリ

内令

七五三

19.5.1

0339

内令第六百六號

|                             |    |     |
|-----------------------------|----|-----|
| 右特設捕獲網艇トシ横須賀鎮守府所管ト定メタル處之ヲ解ク | 汽船 | たつ丸 |
| 同                           | 同  | たつ丸 |
| 同                           | 同  | 樫丸  |

同 第三高速丸

右特設運送船（給糧船）トシ佐世保鎮守府所管ト定メタル處之ヲ解ク

同 三江丸

右特設運送船（給炭油船）トシ呉鎮守府所管ト定メタル處之ヲ解ク

同 隆興丸

右特設運送船（雜用船）トシ佐世保鎮守府所管ト定メタル處之ヲ解ク

同 第十八眞盛丸

右特設運送船（雜用船）トシ舞鶴鎮守府所管ト定メタル處之ヲ解ク

昭和十九年四月三十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

0340

業務科長

部員

夜附



内令第六百七號

右吳鎮守府所管ト定メラル

昭和十九年四月三十日

第三百三號特設輸送艦

海軍大臣 島田繁太郎

内令

七五五

0341